

令和3年度「友高祭」に寄せて

校長 川崎 芳徳

皆さん、2年ぶりの「友高祭」です♪

テーマは…『無限大の「青春」つくらへん?』

二千数百年前の古代中国における“陰陽五行思想”においては、“春”には「青（緑）」、“夏”には「朱（赤）」、“秋”には「白」、そして“冬”には「玄（黒）」が当てられ、それぞれ「青春（せいしゅん）」、「朱夏（しゅか）」、「白秋（はくしゅう）」、「玄冬（げんとう）」という、色に基づいた季節の異称があります。

「青春」は、一年の始まりを象徴する“春”であり、夢や希望に満ち満ちている状態であるため、人間においても、皆さんのように若い年代を表すようになったというわけです。

このたびの友高祭は、まだまだコロナ禍の影響を受け、従来通りの開催というわけにはいかず、校内祭のみとなりますが、運営方法に工夫を凝らし、密の発生を回避し安全を確保しながら、いつまでも思い出に残る、『無限大の「青春」』を皆でつくってください！

皆が同じ目標に向かい、各々の個性を発揮しながら協力して取り組むことで、やり遂げた後には、一体感とともに“生きがい”とも言える、何にも代え難い“達成感”が待っています。

さらに、他のクラスや部活動等の取り組みに接することで、友達や須磨友が丘高校の、これまで気づけなかった新たな一面・魅力を発見できたりもします。生涯忘れることのない青春の一ページを、しっかり刻んでください！

最後になりましたが、今年も育友会の皆様には、多大なるご協力をいただきました。深く感謝申し上げます。

このたびの友高祭で、生徒の皆さんの輝きが、さらに増していくことを願い、挨拶とします。